

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2020年 8月 18日

(提出先)
横浜市長

静岡県静岡市葵区栄町1番地の3
住所

鈴木電力株式会社
氏名
代表取締役社長 杉山 高広

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	鈴木電力株式会社 代表取締役社長 杉山 高広
主たる事業所の所在地	静岡県静岡市葵区栄町1番地の3
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	・小売電気事業 弊社は、工場や事務所といった大口需要家などへの電気小売を目的とした事業を実施します。
担当部署 連絡先	事業所名 鈴木電力株式会社
	部署名 鈴木電力株式会社
	電話番号 054-665-8073
	E-mail suzuyo-power@ss.suzuyoshoji.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2020年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<p>取次事業者を通して、お客様に対し、下記の提案を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EMS(エネルギーマネジメントシステム)を提案し、お客様の最大需要電力の削減を図ります。 ・省エネ対策として、空調・LEDの更新等による機器改善のご提案を行います。 ・お客様に対する省エネルギー診断業務等を積極的に推進します。

4 推進体制

取次事業者を通して、お客様に対し、下記の取り組みを推進します。

- ・お客様に毎月、電力利用実績（日、時間帯毎）を送付して、「見える化」を促進することにより、お客様の節電意識を啓蒙しております。
- ・設定目標デマンドを超えそうになった際に警報を鳴らしたり、機器・設備の制御を行うことができる「EMS（エネルギーマネジメントシステム）」を提案し、運用改善を図ります。
- ・省エネ対策として、空調・LEDの更新等による機器改善のご提案を実施しております。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無
公表方法	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等) 鈴与電力株式会社 静岡県静岡市葵区栄町1番地の3 9:00~17:55	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

・取次事業者を通し、お客様に対し電力利用実績（日、時間帯毎）を毎月送付して、「見える化」を促進することにより、お客様の節電意識を啓蒙します。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input checked="" type="radio"/> 一部対応可	<input type="radio"/> 対応不可
	備考	お客様と個別に協議の上、対応させていただきます。		

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	年度	2019年度	2020年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数		0.505	0.505	0.505
把握率 (%)		100	—	—
調整後排出係数		0.527	0.527	0.527
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度の実績はございません。 ・今後は、必要に応じクレジットを購入する等の取り組みにより、CO₂排出係数の低減を検討して参ります。 			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	年度	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量		271333	269442
市内		73818	21108

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	年度		2019年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)		—	534558	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)			0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)			0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー			0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	年度		2019年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量				0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

<p>・2019年度に、FIT制度における10年間の買取期間が満了した住宅用太陽光発電設備をお持ちのお客様を対象とした『太陽光発電の余剰電力買取サービス』の検討を行い、2020年5月に同サービスの提供を開始したため、今後、太陽光発電設備から発電された電気の買取を進めて参ります。 ※提供エリア：中部電力パワーグリッド及び東京電力パワーグリッド管轄区域</p>

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

<p>・2019年度より横浜市の「バーチャルパワープラント（VPP：仮想発電所）構築事業」へ参画し、港南区、磯子区、金沢区、戸塚区、栄区の『小学校12校』と『港北区総合庁舎』の計13施設（2案件）へ蓄電池を設置しております。 ・2020年度より新たに青葉区、都築区、緑区の『小中学校12校』へ導入することにより、『計25施設（3案件）』への蓄電池設置を予定しております。</p>
